

6年生を送る会

2月28日は、6年生を送る会でした。この日に備えて、1年生から5年生は恒例のプレゼントを作ったり、出し物の準備をしたりしてきました。

まずは、「○×クイズ」をしました。「校区内の信号のある場所は3カ所である。○か×か?」といった問題が出ました。保護者の皆さんはわかりますか?次に班対抗で「聖徳太子ゲーム」をしました。これは、5年生4人が同時に果物の名前等を言って、それぞれ何と言ったかを答えるゲームです。なかなか難しくてどの班も苦戦していました。

次は、お笑いコーナーでした。5年生2組がコントを披露してくれました。どちらのコントも凄く面白くて体育館が笑いの渦に包まれました。そして、5年生全員が6年生への思いを語りました。私は、5年生にとって6年生が本当に素晴らしく、大きな存在であったことを再認識するとともに、「次は自分たちが最高学年として頑張るんだ」という力強い決意を感じて感動しました。

いよいよ、恒例のプレゼントを渡す時間です。1年生は、大きなメダルを6年生の首にかけていきました。2年生は、格好いい黄金の王冠を頭にかぶせました。3年生は、両腕に腕輪を入れていきました。最後に、4年生がメッセージ付きのマントを着けていき、6年生は勇者となりました。5年生は、手紙とプラ板、わか鮎班の写真入りメッセージカードを渡しました。6年生は本当に嬉しそうでした。そして最後に、1年生から5年生で「にじいろ」を歌って締めくくりました。

今度は、6年生からのお返しです。下級生からのプレゼントで勇者になった格好でステージに上がりました。そして、音楽の時間に学習した「Paradise Has No Border」を笑顔いっぱい、振り付けも入れて、秋田先生や青木教頭先生も加わって楽しく合奏してくれました。本当に楽しそうに演奏する姿が心に残りました。そして、それぞれの学年と各先生方にお礼の言葉を添えてプレゼントを渡してくれました。

在校生と卒業していく6年生の心の交流が強く感じられた、心温まるすばらしい6年生を送る会となりました。



